

校長室から
(R元年度)

ひがしなら通心

茨木市立東奈良小学校 川上 隆 No. 25

令和元年7月19日(金)発行

『令和』初の夏休みを・・・

明日から夏休みが始まります。『令和』になって初めての夏休みです。『令和』には、人々が美しく心を寄せ合う中で、文化が生まれ育つという意味が込められています。特に『和』には、やわらか、仲良くという意味があります。心の『和』を大切にし、平和を守る中で自分の力を発揮してほしいと思います。

74年前の8月6日は広島に、8月9日は長崎に原子爆弾が落とされた日です。毎年、本校でも平和について考える学習をしますね。たくさんの方が亡くなり、街が焼き尽くされました。このように『昭和』の時代は、戦争への深い反省がありました。もう、二度と戦争をしないことを皆が心に誓い、どうすれば争いのない世界になるのかを考えてきました。みなさんも学校で、友だちと仲良くすること、相手に意識を持って自分で考えて判断して行動することが、争いのない世界をつくっていくということを学んできました。『平成』『令和』と時代が変わっても、皆が安心して『平』『和』に生きる世の中をつくるのはみなさんです。平和な世の中だからこそ、皆が明日への希望と共に、それぞれの夢の花を大きく咲かせることができるのです。『令和』の言葉のよりどころである「万葉集」にあるように、寒い冬をしのぎ、春になってほころんだ梅をいとしいと思えるような時代にしていきたいと思います。

新しい時代を切り拓いていくみなさんが、今一度平和の大切さ、それを守っていくのは一人ひとりであること、友だちのことを考えて行動することが平和につながることを意識して、これからの夏休みを過ごしてください。

「ふわふわめがね」と「ちくちくめがね」

みなさんの心の中には、二つのめがねがあります。一つは、ふわふわめがね。このめがねを心にかけると、自分の身の回りで起きていることがみんな良いことのように思えてきます。もう一つは、ちくちくめがね。このめがねをかけると、身の回りで起きていることがみんな悪いことのように思えてきます。たとえば、ふわふわめがねをかけているときに、友だちが100点を取ったのを見ると「よかったね、僕もがんばろう」という気持ちになります。ところがちくちくめがねをかけているときだと「かっこつけてむかつく」という気持ちになってしまい



ます。

ふわふわめがねをかけている人が宿題を見ると「早くやって、遊びに行こう」という気持ちがわいてきます。ところが、ちくちくめがねをかけていると「めんどくさい、あとでやろう」という気持ちになってしまいます。もっと困ったことも起きます。友だち数人が仲良く話しているのを見ると、ふわふわめがねをかけている人は「楽しそうだな、入れてもらおう」という気持ちになります。ところが、ちくちくめがねをかけている人には「きっと、私の悪口を言っているんだ」と見えてしまいます。これでは友だちと仲良くできませんね。

ふわふわめがねをかけているときの考え方を「ポジティブシンキング」と言います。常に前向きに物事を考えるということです。みなさんはどちらのめがねをかけたいですか。

ふわふわめがねをかけている人がたくさん増えてほしいなと思っています。

夏休み中の生活について・・・

1. 規則正しく、健康・安全にすごそう！

- ① 「早寝、早起き、朝ごはん」をしっかり守ろう
- ② 学校の水泳に参加し、健康と体力の増進に努めよう
- ③ 交通安全に気をつけよう（交通ルールを守ること）
- ④ 危険な遊びをせず、危険な場所にも立ち入らない
- ⑤ 「水の事故」には、十分気をつけよう
- ⑥ 熱中症を防ぐため、こまめに水分・塩分を取ろう
- ⑦ 外出するときは、行き先・帰宅時間を家族に知らせよう
- ⑧ 病気や歯の治療は、夏休み中にすませよう



2. 計画的にすごそう！

- ① 自分で目標を立て、達成できるようにがんばろう（学習・読書・研究）
- ② 地域の行事に、積極的に参加しよう
- ③ 生活表を利用して、自分の計画を常に点検して修正しよう

3. 家族の一員としての自覚を持とう！

- ① 自分にできる仕事を進んでしよう
- ② あいさつをしっかりしよう

☐ ひ	とつにみんなでまとうろう！	☐ あ	いさつができる子
☐ が	くりょくと体力をのばそう！	☐ い	っしょうけんめい勉強する子
☐ し	っかりせいかつしよう！	☐ う	んどうが好きな子
☐ な	かよく友だちとすごそう！	☐ え	がおでやさしい子
☐ ら	んらん夢に向かう東奈良っ子！	☐ お	そうじをがんばる子